

## 第2回板橋保育園三者協議会 主なご質問やご意見のまとめ

質問1 3、4、5歳のお部屋は、全く区切りがない形になっている。今の板橋保育園は3、4、5歳が別の部屋で保育されているので、4月から急に、丸一日一緒に過ごすことに戸惑うのではないかなと思う。4月からどのようにしていくのか。

【回答】4月から急に合同保育とするわけではなく、ゆるやかな段階を設けながら、子どもたちが少しずつ新しい保育園の生活に慣れていくようにいたします。具体的には、パーティションで区切るなどの工夫をしております。同じ歳児でも、生まれ月によっては1年近く離れたお子様を保育していくにあたり、それぞれの状況・発達に見合った形での保育を提供していきたいという考えで、合同保育を取り入れております。また、次年度、民営化前に引継ぎ期間がありますので、その中でお子様の様子をみながら進めてまいります。

質問2 園児が全員集まれるぐらいのホールが今の園舎にはあるが、新しい園舎では、どのようになるのか。

【回答】ホール専用のスペースはありませんが、遊びや生活の中で、必要に応じて、(保育室の)テーブル等を移動し、ある一定の時間帯ホールとして使用するということはあると思います。

質問3 今、みんなでお昼寝をしている午睡室があるが、新園舎ではどのようになるのか。クラスが分かれているので、年長さんのクラスなどはお昼寝の時間を減らしている。今後、3～5歳児の合同保育の状況で、どのようにしていくのか。

【回答】お昼寝については、基本的には年齢別で、お家の方々とお話ししながら進めていくことになると思っております。具体的には、年長児については、来年の3月まで、お昼寝が必要かという点を含めながら、御家庭での生活リズムや、御本人様の意向を確認してまいります。

3歳以降になってくると、徐々に午睡が消失し、夜に寝る時間が増えていきます。お子様によっては、すでに午睡の必要がない方もいることが、近年分かってきております。

法人の系列園でも、3歳児以降のお子様の多くが、午睡を取らず、園庭で遊ぶ等の時間を過ごしていますが、お子様や御家庭に支障があったというお話はありませんので、各お子様の状況に合わせて対応していきたいと思っております。新園舎には、3、4、5歳児の保育室に畳スペースがありますので、お昼寝が必要なお子様には、そちらを活用して午睡をしていただこうと考えております。

質問4 新園舎にはプールはなく、噴水のようなものだけになるのか。

【回答】近年、酷暑による熱中症の危険性が高まっており、プール期間中でも、ほぼプールに入ることができない状態が続いています。法人の系列園があるふじみ野市や川越市でも、水温が高くなることで、水の中でも熱中症の危険性が高まることから、自治体からプール中止の通知が出ました。

一方、子供たちは水遊びを非常に楽しみにしていますので、法人で工夫をして、テーマパークの様な噴水を設けることにしました。現在も、外と中の中間領域であるテラスに、ほろや屋根をつけて、水遊びで温度を下げて外遊びをしております。板橋保育園でも、同様の取り組みを考えています。

質問5 3、4、5歳の部屋についているトイレの数が、人数からすると少ないと感じます。多目的保育室1のトイレも、一緒に使用する形になるのでしょうか。

【回答】子供の数20人につき、トイレは1つという規定に則り、設計をしています。多目的保育室1は、給食を食べる部屋として活用したいと考えていますので、この室内のトイレは給食時に使用することを想定しています。(※)

(※) 三者協議会終了後に変更となった事項

三者協議会終了後、区とあゆみの会様の間で協議をした結果、3～5歳児の保育室内のトイレ数は、1つ増やし、4個になる予定です。